

1. 県内感染症情報

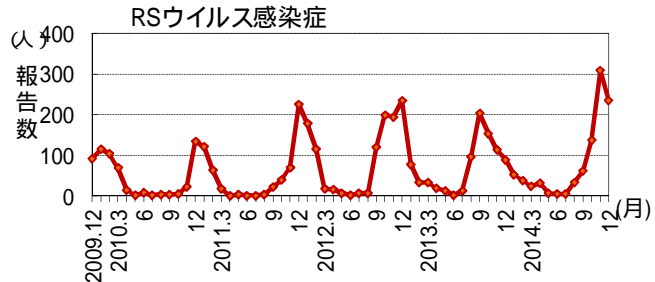
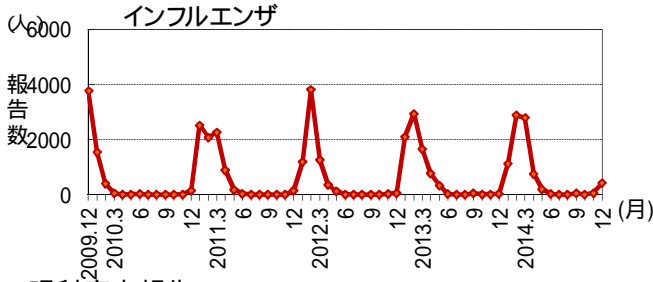
1)全数報告感染症（1～5類感染症） []は無症状病原体保有者を再掲  
結核が7件[1](松江圏域1件、雲南圏域1件、出雲圏域2件[1]、大田圏域1件、浜田圏域1件、益田圏域1件)、レジオネラ症が1件(出雲圏域)、ウイルス性肝炎が1件(浜田圏域)、梅毒が1件[1](大田圏域)報告されています。

島根県保健環境科学研究所  
島根県感染症情報センター  
Tel :0852-36-8188

\* 週報告医療機関からの報告患者数(4週換算) : 10月1,048件 11月1,521件 12月2,490件

2)インフルエンザ及び小児科定点報告 ( )内は月の定点当たり報告数(4週換算) []は週当たり定点当たり報告数  
インフルエンザ :(10.9)。今年は流行の開始が早く、第49週[1.1]に流行開始の指標となる定点当たり1.0人を超えていますが、第52週は定点当たり4.9人に止まっています。第52週には出雲圏域[7.6]、松江圏域[5.6]及び雲南圏域[5.3]で患者報告数がやや多い状態となっています。全国的には第51週[15.3]に注意報レベル[10.0]を超える流行となっています。  
RSウイルス感染症 :(10.2)。出雲圏域(18)及び松江圏域(17)では前月の第47週[8.8]、第48週[8.9]にそれぞれピークとなっていますが、今月に入ってから県内で突出して患者報告数が多くなっています。全国的には、報告のシステムにやや変更がありますが、第50週[2.6]に過去のピークの倍近い患者報告数となっています。  
A群溶連菌咽頭炎 :(14.8)。松江圏域(27)で5月から患者報告数が多い状態が続いており、出雲圏域(14)及び浜田圏域(13)でも流行しています。全国的にも同時期としては過去10年と比較して突出して多い状態となっています。  
感染性胃腸炎 :(51.2)。今月に入り第50週[14.3]をピークに患者報告数が増加しています。全国的に漸増し患者報告数の多い時期に入っています。松江圏域では第50週[20.3]に、大田圏域では第49週[20.5]及び第52週[27.0]に警報レベル[20.0]を超える流行となっています。また、益田圏域(51)及び出雲圏域(49)でも患者報告数が多い状態となっています。  
水痘 :(4.0)。10月から幼児の定期予防接種がスタートしています。患者報告数が増加する時期に入り、出雲圏域(10)及び松江圏域(4)でやや多い状態ですが、今月の92件は過去5年の12月の件数(188～358件；平均247件)の4割弱の患者報告数となっています。

過去5年間の発生推移 (2009年12月～2014年12月:月4週で換算)



3)眼科定点報告

流行性角結膜炎の患者発生報告が7件あります。

4)性感染症報告

性器クラミジア感染症が10件、性器ヘルペスウイルス感染症が2件、尖圭コンジローマが1件、淋菌感染症が8件の患者報告があります。

5)基幹病院報告

感染性胃腸炎(ロタウイルス) :ノロウイルスが流行する季節ですが、ロタウイルスが11月に引き続き報告されています。

2. 病原体検出情報 (10月～12月までの検出結果)

インフルエンザは第52週に益田圏域でインフルエンザウイルスA香港型(AH3)が検出された他、東部・中部で引き続き、A香港型が検出されています。感染性胃腸炎からノロウイルスG2が複数検出されている他、A群ロタウイルスが1例検出されています。肺・気管支炎からRSウイルスの他、ライノウイルス、ヒトメタニューモウイルス、ボカウイルス、コクサッキーウイルスB1型ウイルスが検出されています。手足口病とヘルパンギーナは散発的な発生が続いており、コクサッキーウイルスA5、A10、B1型が検出されています。

2014年10月から2014年12月までの診断名別病原体検出数 :島根県保健環境科学研究所(一部抜粋)

診断名	アデノ		キコクAサツ		キコクBサツ		エコー			パレコ	インザフルエ	RS	ライノ	ヒトメタ	ヒトボカ	A群ロタ		ノロ		サボ	合計
	1	2	31	5	10	1	3	3	11	25	1	AH3				G1	G2				
インフルエンザ											10										10
咽頭結膜熱						1			1					1							3
感染性胃腸炎				1				1	1	1						1	1	12	4	23	
手足口病				1	1									1							3
ヘルパンギーナ			1	2	3	1			1												8
風しん(疑いを含む)									1												1
咽頭炎		2				1	1		2					2							8
扁桃炎														1							1
肺・気管支炎		1				2			1	1		10	3	2	1						21
熱性疾患							1		2					1	1						5
発疹症	1					1															2
無菌性髄膜炎								3													3

詳しくは、ホームページ <http://www1.pref.shimane.lg.jp/contents/kansen/> をご覧ください。

# 島根県感染症発生動向調査情報 (定点把握疾患 月集計)

島根県感染症情報センター  
(島根県保健環境科学研究所)

2014年 12月

平成26年12月1日 ~ 平成26年12月28日

区分	県		圏 域 別							年 齢 区 分										報告数推移 (今月)								
	合計	男	女	松江	雲南	出雲	大田	浜田	益田	隠岐	6M	12M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10-	20-	9月	10月	11月	12月	
インフルエンザ定点数	38			11	3	9	3	5	5	2																		
インフルエンザ	416	210	206	91	40	222	19	34	10	-	-	4	10	19	11	12	17	21	17	30	28	158	89	37	1	54	416	
小児科定点数	23			7	2	5	2	3	3	1																		
RSウイルス感染症	235	109	126	122	14	89	1	8	1	-	44	49	87	30	14	5	1	1	2	1	-	-	1	62	137	309	235	
咽頭結膜熱	59	31	28	5	1	41	-	10	2	-	3	4	22	8	2	8	1	-	3	3	1	2	2	26	26	55	59	
A群溶連菌咽頭炎	341	179	162	189	5	70	12	40	22	3	-	2	12	21	34	36	45	60	36	31	21	34	9	191	242	336	341	
感染性胃腸炎	###	649	529	451	53	247	167	71	152	37	5	72	259	163	124	112	91	77	67	47	31	93	37	407	381	504	1178	
水痘	92	51	41	27	4	52	2	5	-	2	2	8	21	19	10	12	7	7	1	1	-	3	1	35	58	84	92	
手足口病	29	11	18	3	-	11	9	5	1	-	-	3	10	10	2	2	-	1	1	-	-	-	-	37	30	14	29	
伝染性紅斑	9	3	6	1	-	8	-	-	-	-	-	3	1	-	1	1	2	1	-	-	-	-	-	-	2	3	9	
突発性発疹	55	25	30	26	2	18	1	2	6	-	-	23	26	3	1	1	-	1	-	-	-	-	-	63	66	78	55	
百日咳	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
ヘルパンギーナ	9	5	4	3	5	-	-	1	-	-	-	1	1	1	4	-	-	1	-	-	-	-	-	79	19	5	9	
流行性耳下腺炎	51	26	25	7	1	1	1	5	19	17	-	-	1	4	7	11	8	9	6	2	1	1	1	55	76	66	51	
眼科定点数	3			1		1		1																				
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	7	3	4	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	1	3	5	1	1	7
基幹定点数	8			1	1	2	1	1	1	1	0歳	1-	5-	10-	15-	20-	25-	30-	35-	40-	45-	50-	60-					
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
無菌性髄膜炎	2	1	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	3	2	2	2	
マイコプラズマ肺炎	4	2	2	1	1	-	-	2	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	6	6	7	4	
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	
感染性胃腸炎(ロタ)	2	-	2	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	

月の週数により補正しています。

# 島根県感染症発生動向調査情報 (STD定点・基幹病院定点報告:月報)

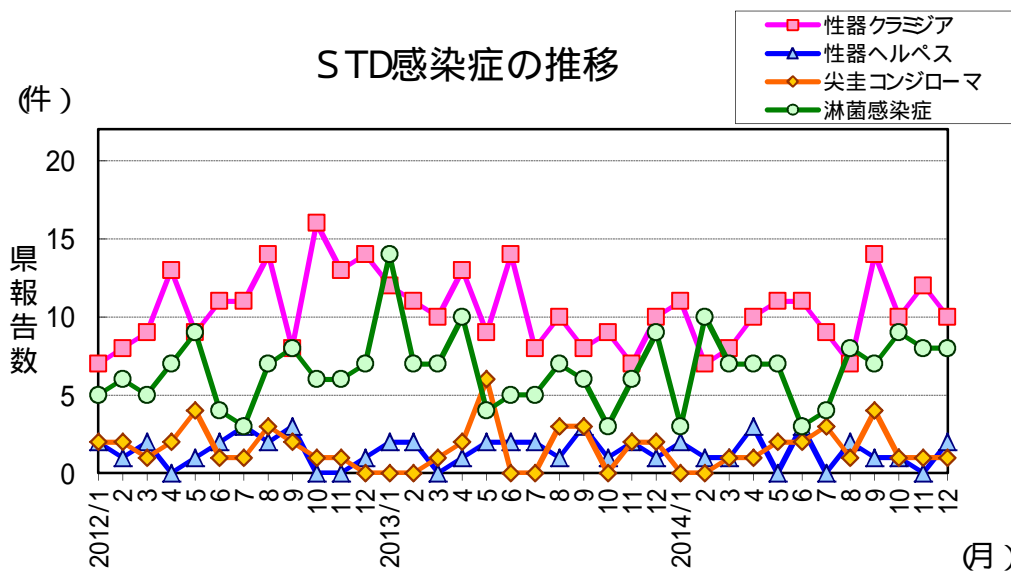
島根県感染症情報センター  
(島根県保健環境科学研究所)

2014年 12月

平成26年12月

区分	県		地区別				年齢区分							過去報告数(月)														
	合計	男	女	東部	中部	西部	隠岐	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12月
STD定点	6			2	2	2	0									6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
性器クラミジア感染症	10	8	2	6	1	3	-	-	1	6	2	1	-	-	-	10	11	7	8	10	11	11	9	7	14	10	12	10
性器ヘルペスウイルス感染症	2	2	-	2	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	2	1	1	3	-	3	-	2	1	1	-	2
尖圭コンジローマ	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	-	1	1	2	2	3	1	4	1	1	1
淋菌感染症	8	8	-	6	-	2	-	-	2	3	1	2	-	-	-	9	3	10	7	7	7	3	4	8	7	9	8	8
基幹病院定点	8			1	3	3	1									8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	25	12	13	2	7	16	-	1	-	1	-	-	-	3	20	33	39	41	37	36	42	42	39	43	42	47	36	25
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1	2	1	-	2	1	-	1	-	-	-	-
薬剤耐性緑膿菌感染症	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	1	1	-	-	-	-	2	1	-	-	1
薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

### STD感染症の推移



### 薬剤耐性菌感染症の推移

